

「僕が手に入れた発達障害という止まり木」 柳家花緑 著 幻冬舎

「ディスレクシア入門」 加藤醇子 編（共著） 日本評論社

今号では発達障害、特にディスレクシアに関わる本を2冊紹介します。

まず右表紙画像の『僕が手に入れた発達障害の止まり木』について、著者の柳家花緑師匠は中学校卒業後祖父5代目柳家小さん師匠に入門し、古典落語はもとより新作落語にも意欲的に取り組むスピード感溢れる歯切れの良い語り口で人気の落語家です。2017年、自身が読み・書きの学習障害ディスレクシアと注意欠如・多動性障害（ADHD）を有していることをマスコミに公表しました。以来、「発達障害について多くの人に理解してもらいたい」という思いで、講演会や書籍、テレビなどのメディアを通じて自らの障害のことを語り続けています。本書では書かれた文字を認識するのに時間がかかる、簡単な言葉でも誤読してしまう著者が、障害があるがゆえに起こしてしまう失敗やエピソードの数々を内容に織り交ぜながら、言葉を扱う落語家としていかに軽やかに自分の道を切り拓いてきたかを語っています。発達障害研究の第一人者である医師や著者を支えてきた家族、同じように発達障害をもつ弟子との対談を盛り込み、客観的な視点から発達障害について考え、その特徴を明らかにし、理解を深めようという工夫もされています。「自分が発達障害だと診断されて本当に良かった。止まり木を得た感覚です。」と語る著者が「自分らしさ」を求めて日々エネルギーに生きる姿が浮かび上がります。



さて、2冊目に紹介するのは、左表紙画像の『ディスレクシア入門』です。上記の柳家花緑師匠も有するディスレクシアという障害について、大変詳しく書かれた一冊です。

ディスレクシアの定義や歴史など簡潔かつ明瞭に述べた後、心理検査による早期発見の現状など、言語聴覚士や臨床心理士、医師などの専門家が臨床現場から症例を挙げながら、この障害の特性等に付いて研究成果をもとに詳らかに説明しています。本の後半では「読み書きに難しさがある子どもの事例と指導の実際」と題して章を立て、ディスレクシアを有する小学校低学年の児童から中高、大学生までの様々な事例を提示し、子どもへの有効的な指導や支援方法を多数掲載しています。「漢字指導や英語指導の難

しさと指導の実際」や「通級指導学級での取組」、「家庭での対応」などもテーマとして取り上げています。そのほか、教育ジャーナリストの品川裕香氏も執筆者の一人として、「合理的配慮と受験における配慮申請」や「就労も含めた青年期の課題」に付いて、実際の取材から得られた情報をもとに書いています。全編にわたって読み応え十分のこの一冊、学校関係者にとっては後半を読むだけでも有益かと思えます。電子書籍化もされており、手軽に入手できますので御一読ください。

編集後記

サポート通信を最後までお読みいただき、ありがとうございました。

読み書きの困難さをもちながらもできること得意なことに目を向けようとする花緑師匠の軽快なもの見方・考え方に触れ、花緑師匠の人間性に魅力を感じました。子どもが、みんなと同じやり方でがんばってみたいけれど苦手なことが変わらないというとき、身近な大人がどう関わるかによって子どもの様子が変わってきます。今は、発達障害の知見が手に入り、ICT 機器も活用できる状況にあります。今後も引き続き先生方に役立つ情報をお届けできればと考えています。

サポート通信 VOL. 30

特別支援教育センター校からの情報発信ネットワーク

発行者 広島市立広島特別支援学校地域支援部 広島市南区出島4丁目1-1 TEL 代表 (082)250-7101

選べる時代がやってきた。アクセスしやすい教科書を使おう！

学習者用デジタル教科書+教材 を「個人」で購入する

児童・生徒側が使うデジタル教科書のことを「学習者用デジタル教科書」と呼びますが、これを個人で購入できるかどうかは、まだ教科書会社によって違いがあります。東京書籍、光村図書は、新学習指導要領で新しくなった教科書から個人で購入できるようになりました。

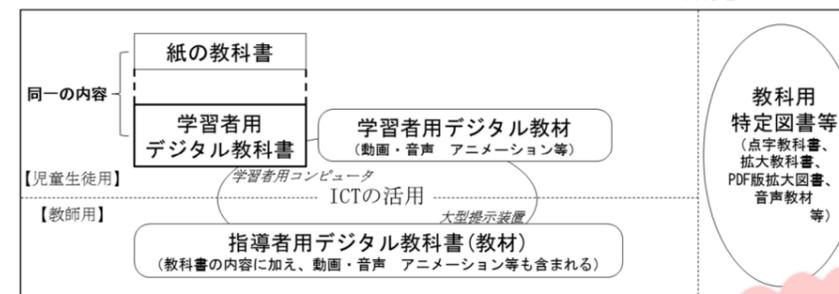
「保護者から購入方法を聞かれた」とお問合せがあったため、改めて調べたことをお知らせします。

「教科書」の定義を越えると「教科書+教材」扱いに

学習者用デジタル教科書は2種類あります。「学習者用デジタル教科書」は、「紙の教科書と同一の内容をデジタル化」したものと定義されています。これに基本的な閲覧補助機能を備えるところまでが「学習者用デジタル教科書」と呼べる範囲。それ以外の参考資料（写真、動画）や、文字や音声の詳細設定等、見やすさや、読みやすさ、分かりやすさの便利な機能は「教材」となり「教科書+教材」という扱いになります。

出展：「学習者用デジタル教科書の効果的な活用の在り方等に関するガイドライン（改定案）」
文部科学省

<紙の教科書や学習者用デジタル教科書等の概念図>



つまり、Lentrance社のWebページを例として言うと、

- ①は機能限定（紙の教科書と同等の内容+基本的な閲覧補助機能）
- ②はフル機能装備（紙の教科書と同等の内容+基本的な閲覧補助機能+便利機能）です。

よって、②は①を含むことから②がお勧めです。Web上では違いが分かりにくいいため、購入時はお間違いのないように。

すでに個人用iPadに入れて使っている子もいます。読み上げ機能を使う場合はイヤホンもあるといいですね。

QRコードを読み取るとレントランス社の個人購入サイトに飛びます

購入方法

- ◆東京書籍◆
(広島市小学校：算数、5、6年社会、英語)
(広島市中学校：歴史・公民・地理)

・ Lentrance（レントランス）という電子教材系のプラットフォームから個人購入できます。

・ Wi-Fi 環境下であればどの端末からもログインして使用できます。

- ◆光村図書◆
(小・中学校：国語)

・ 教科書取扱い書店からDVDで個人購入できます。保護者と学校で相談の上、学校名と個人購入の旨を伝え注文します。

・ 使用する端末にインストールし「まなビューア」というソフトを使って表示・使用します。

取組紹介

iPadの活用

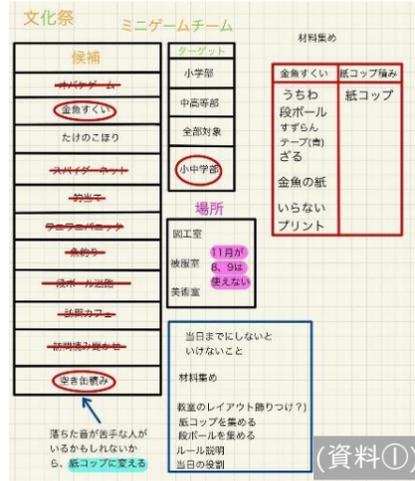
毎日の学習や生活で、必要な場面・必要なときに活用しよう！

本校高等部職業コースの生徒は、昨年度から一人一台 iPad を持ち、学校生活や日々の授業で使用しています。日頃の活用例を紹介します。

話し合い活動での活用



人前で話すことが苦手な高等部2年生 A君の話です。A君の学級では、文化祭で「金魚すくい」と「紙コップ積み」のミニゲームのお店を出すことになり、お店の準備やルールなどを話し合いました。A君は話し合い活動の際、何を言ったらいいかわからなくなったり、タイミングよく意見を述べるのが難しかったりする様子でした。そんなA君は自分のiPadを取り出し、みんなから出てきた意見や話し合いの経緯を「GoodNotes」というアプリを使ってまとめ始めました。友達の話聞き取りながら、枠をつけてテーマで色分けをしたり、話し合いの中で取り消された意見に赤線を引いたりして、話し合いの内容や経緯が分かるように工夫して(資料①)のようにまとめました。また、教室のレイアウトを(資料②)のように作成しました。



この学年では1年生の頃から全員が「GoodNotes」を使って新聞の作成、ワークシートの記入、必要な際にメモを取るなどに日々使っていました。A君はこれまで、作業学習でのグループの話し合いの際にiPadで記録を取り、それがグループ報告の際に活用されていました。また、A君が記録したデータは議事録として共有され、友達の中でも評価されていたそうです。「この方法はみんなの役に立つ」という実感をもっていたA君は、意見をまとめる方法として自ら進んでiPadを活用したのでしょう。

Google Classroom の活用

【意見を出し合う】



友達のいろいろな考えを知ることができ、自分の考えを深めることのできる機会になっています。

【報告・連絡・相談】



分からないこと、疑問に思ったことをオンラインですぐに質問したり相談したりできるようになっています。

【課題の配付や提出】

配付・提出ともにデータと紙のいずれかを個々に選べるようにしています。写真などの素材はGoogleドライブに入れておき、必要に応じて使えるようにしています。



紹介

iPad「アクセスガイド」の使い方

使うアプリや機能をコントロールする方法

iPadのこのアプリを子ども1人で使わせてみたいけど・・・



- 他のアプリを立ち上げず、このアプリに集中してほしい
- 広告など不必要な情報に触れてほしくない。
- 約束した時間が来たらずら終わるかしら・・・

そんな悩みを解決してくれるのが...

iPadに内蔵されている「アクセスガイド」という機能です!!

①「設定」ボタンを押す。

②「アクセシビリティ」を押す。



③下にスクロールし、「アクセスガイド」を押し、アクセスガイドをオンにする。



④パスコードを決め、入力する。
※アクセスガイドを終了するときに必要なので、設定する人が忘れないものにしてください。



⑤使用するアプリを押しして立ち上げる。

⑥「ホームボタン」を3回すばやく押す。

⑦右上の「開始」を押す。



⑧アクセスガイドを終了するときは、「ホームボタン」を3回すばやく押して④で設定したパスコードを入力します。

応用編

④特定の箇所を触ることができないようにする



- ⑥の操作のあと、子どもに触って欲しくない箇所を指で囲う。
- その範囲がグレーの円で囲まれていることを確認する。
- 右上の「開始」を押す。
- これで、指定した箇所を触っても、反応しなくなります。

④アプリを使用できる時間を制限する



- ⑥の操作のあと、右下の「制限時間オプション」を押す。
- アプリを使用できる時間を選択する。
- 右上の「開始」を押す。
- これで、指定した時間になると、操作ができなくなります。

※ この機能を使用する前に、あらかじめ子どもと使用についてのルールを共有しておくことが重要です!!